

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2016年6月12日
株式会社シンク・デザイン

日本初、ごみ処理工場の蒸気タービン発電機にプロジェクションマッピングを採用

～「四日市市クリーンセンター」の見学者向け環境教育用コンテンツを企画・制作～

空間デザインを企画・制作する株式会社シンク・デザイン（本社：東京都港区、社長：中村新市、URL：<http://www.think-d.com>）は、三重県四日市市が本年4月より稼働した新ごみ処理施設「四日市市クリーンセンター」の見学コースの展示と環境教育用コンテンツを企画・制作しました。

四日市市クリーンセンターは、環境への配慮、資源の有効利用、エネルギーの活用をテーマに建設された最新のゴミ処理施設で、循環型社会の形成の拠点として建設されました。四日市市では市民へのごみ問題・環境問題への意識の啓蒙と、ごみ処理施設のイメージアップを目指しています。

同センターでは、新ごみ工場の新設に合わせて、小学生を中心とした見学者に向けて、ごみ処理の設備や技術の紹介と循環型社会の理解を深めるための教育・啓蒙を目指した見学コースを整備しました。

同見学コースは、全体を通して説明・紹介ストーリーが展開され、CGオリジナルキャラクターも登場し、子供達が楽しみながら、興味深く学べるように企画しました。特に蒸気タービン発電室の見学では、国内初*となる蒸気タービン発電機へのプロジェクションマッピングの導入により、迫力ある映像演出により、環境メッセージが印象的に伝わる体験学習ができる展示となっています。

*：一般財団法人 最先端表現技術利用推進協会調べ（2016年4月25日現在）

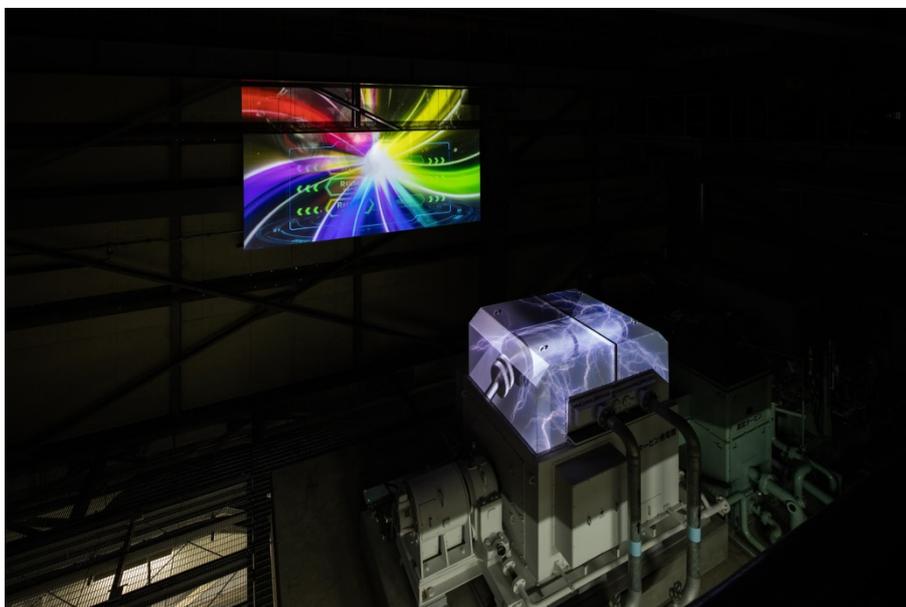


図1：蒸気タービン発電機へのプロジェクションマッピング

シンク・デザインはごみ処理施設全体の設計・施工を新日鉄住金エンジニアリング株式会社（本社：東京都品川区、社長：藤原真一、略称：NSENGI）が担当する中、見学コースの空間や映像システムの設計と施工、映像コンテンツの制作をNSENGIの下に担当しました。シンク・デザインは、企業ミュージアムやファクトリー・ツアーで豊富な実績を持ち、同社の空間デザインとデジタルコンテンツを融合した経験とノウハウを活かして担当しました。

＜見学コースの特長＞

四日市市クリーンセンターは、見学コース全体を通して、空間演出と映像演出によるストーリーが展開され、施設の機能の紹介だけでなく、環境についても楽しみながら学べるストーリー展開になっているのが特長です。

特に見学コース最後にある、蒸気タービン発電室は、国内初となる常設のプロジェクションマッピングを導入し、タービンで発電している様子を 3DCG で表現したり、キャラクターが壁面を壊して登場するシーンなど、迫力ある映像演出により、環境メッセージを印象的に伝える構成になっています。

この見学コースは、計画から竣工まで約2年を費やして準備され、発電タービンもプロジェクションマッピングのために、装置の外側を白色に指定して仕上げたもので、世界的にも例がないデザインの施設です。

シンク・デザインでは、企業ミュージアムやショールーム、工場見学コース、商業施設などの設計を数多く手掛けており、今後、今回の経験を活かして、デジタルコンテンツやストーリー性を取り入れた空間設計分野の事業を積極的に拡大する予定です。

【関連情報】

▼四日市市 新総合ごみ処理施設整備事業 紹介ページ
<http://www5.city.yokkaichi.mie.jp/menu73728.html>

▼添付関連資料（別途準備）

四日市市クリーンセンター 見学ストーリー



図2 ブラックライトによる通路演出

○ 株式会社シンク・デザインについて

代表者：代表取締役社長 中村 新市

所在地：〒107-0061

東京都港区北青山 2-7-26 メゾン青山 204

設立：1995年4月

資本金：1000万円

事業内容：[空間デザイン]：企画プランニング/設計/施工

[デジタルコンテンツ]

・プロジェクションマッピング企画/制作/設計/施工

・VRコンテンツ企画/制作

・ARコンテンツ企画/制作

・3D映像企画/制作

・デジタルサイネージ企画/制作/設計/施工

[地域活性及びブランディング]：企画/制作

URL： <http://www.think-d.com>

▼本件の報道に関するお問合せ：

担当：石田、中村

info@think-d.com

Tel. 03-5414-7485 Fax. 03-5414-0839